



社会福祉法人 美熊野福祉会
知的障害者更生施設 杉の郷

〒647-1214 和歌山県新宮市熊野川町赤木1522-1
TEL 0735-45-2314 FAX 0735-45-2001
ホームページアドレス <http://www.za.ztv.ne.jp/sugi2001/>
メールアドレス sugi2001@za.ztv.ne.jp

ごあいさつ

知的障害者更生施設 杉の郷
施設長 里際 登

平素より、杉の郷に対しまして、何かと温かいご支援・ご理解を賜わり心より厚くお礼申し上げます。

皆様もご存知の通り障害者自立支援法の施行に伴い障害者福祉は混迷の時期を迎えております。この障害者自立支援法は、三障害一元化、昼夜一体の施設支援から夜間、日中と分かれた事業経営、地域移行等が大きな柱となっており、各施設では、平成24年3月までに新しい事業体形に移行するこ

とが求められております。

杉の郷としましては、これを機会に定員40名とし、個室の確保とゆとりある生活など重度利用者の「生活の質の向上」と地域生活の可能な方の地域移行を目的に、美熊野福祉会の先陣を切って平成20年4月に新しい事業体系へ移行する事を計画しております。現在、地域移行の可能な方は、施設内において練習を繰り返しケアホーム（地域の軒家等で専門の職員の下4人～10人で生活する制度）で地域の皆様と生活することを心待ちにしております。

杉の郷も赤木区の皆様をはじめ、地域の皆様や

各種ボランティアの皆様の温かいご支援に支えられ19年を過ぎることが出来ました。今後も、杉の郷の利用者及び地域で生活する障害のある方が「ノーマライゼーションの理念」の下、生き生きと安心できる生活を目指し、「地域社会、行政、医療、ご家族等」と連携をとり地域社会へ貢献出来るよう職員一同全力で取り組む所存で御座います。

尚、皆様方には、これまで多々ご迷惑をおかけすることも御座いましたが、これから地域で生活しようとしている障害者の方に、なお、いっそうご理解を頂き、今まで通り変わらぬ温かいご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

じゃがいも出荷

6月21、22日 施設内遊具場裏にある畑でジャガイモを収穫しました。それをネット袋に詰め、杉の郷の無人市場へ1袋100円でお出ししました。無人市場『森のやおや』では、将来的に季節折々の野菜・果物、堆肥などの販売を考えています。

（支援員 菊谷）



地域カラオケ大会

日頃お世話になっている地域の方々への感謝の思いをこめて、毎年恒例の「杉の郷地域カラオケ大会」が、4月21日杉の郷2階ホールで開催されました。老若男女14組の方々、得意の歌を披露。

最後に、全員で「北国の春」を歌い、地域の方々との交流を深めた心温まる会となりました。来年もぜひご参加下さい。

（事務員 中島）



串本大島キャンプ旅行

今年で3回目を迎えたキャンプ旅行。今年は7月9日に串本大島で1泊2日、利用者さん、利用者さんの家族15名と職員8名参加で行われました。今回のキャンプは利用者さんに広い場所、ゆったりとした時間の流れの中で過ごして頂こうと、普段の生活では体験できない事、利用者さんが楽しめるような過ごし方を目的としています。

1日目のメインはバーキューとキャンプファイヤーです。利用者さんやご家族の方々と一緒に新鮮な海の幸やお肉をおいしく頂きました。バーベキューの後、場所を移動して、いよいよキャンプファイヤーの開始です。みんなで歌を合唱し、花火を打ち上げ、最後には職員のファイヤードانسも行われ、本当に皆さん楽しい時間が過ごせたのではないかと考えています。



2日目はカヌー教室やプールも予定してありましたが、天候が悪く、トルコ記念館近辺の散歩組と釣り堀組の二手に分られました。散歩に出掛けた利用者さん、ご家族の方々は、和気あいあいと話をしたり、トルコアイスを食べたりと自由な時間を過ごされていました。釣り堀を利用した方々は、釣った魚を嬉しそうに見せていました。そして昼食にカレーを食べ、最後のイベントとしてスイカ割りを行いました。スイカ割りが終わってからバスに乗るまでの間は皆さん家族団らんで自由な時間を過ごされていました。

この串本大島キャンプに参加させていただき良かったことは、自然の中でアウトドア体験を満喫している利用者さんの豊かな表情が見られた事です。

最後になりましたが、私自身、貴重な経験をさせていただき感謝しておりますが、何分初めてということもあり、何をしたらいいのか分からなくなる事もありました。次回にはこの反省を活かし、利用者さん、ご家族の方々にもっと楽しんで頂ける様なキャンプを計画したいと思います。

（支援員 上中）



短期入所事業より

夏休みにキャンプを行いました

8月21日に1泊2日で熊野川町の赤木橋付近にて、利用者さん2名と職員2名でキャンプを行いました。

参加された利用者さん2名とも、学校でのキャンプには参加されていましたが、自然の中での本格的なキャンプは始めてということで、バーベキューの食材の買い物やテントの準備等、一般的なキャンプの形式を理解しながらゆっくりと楽しんで頂けるよう支援させていただきました。

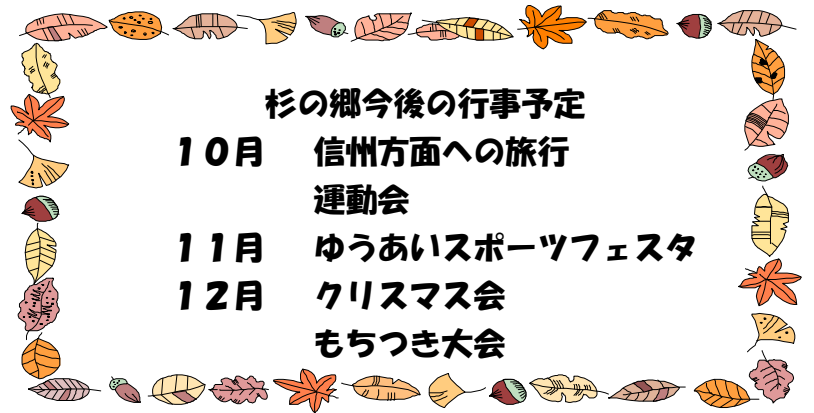
昼間は川遊び、夜には花火を行い、夕食では野菜を切ったり、炒めたりお手伝いしながら作った焼きそばやバーベキューを「おいしい!」と言って全部食べていました。

夜は思いのほか涼しく、テントの中で朝まで気持ちよく寝ていました。

無事にキャンプを終えることができ、ご家族への報告時には大変喜んで頂けたことがとても嬉しかったです。

また、来年もキャンプにチャレンジしましょう! ありがとうございました。

(支援員 大居、植田)



杉の郷今後の行事予定

10月 信州方面への旅行
運動会

11月 ゆうあいスポーツフェスタ

12月 クリスマス会
もちつき大会

より一層のご支援を

美熊野福祉会後援会 会長 寺本静生

平素は美熊野福祉会後援会の活動に対しまして格別のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

「杉の郷」「杉の郷えぼし寮」「障害児者支援センター 虹」「障害児者相談センター ゆず」をご利用いただいている方々へ、ご満足いただけるサービスを提供できるようにと願って、みなさま方に後援会へのご協力をお願いしてまいりました。昨年度は延べ425名の方々に1,739口のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

みなさま方も新聞・テレビ等の報道でご存知のとおり、「障害者自立支援法」が昨年10月から完全施行となりました。身体障害、知的障害、精神障害の3障害が一元化され、支援内容も6つの日中活動支援と居住支援に分かれます。今まで障害者別に運営していた施設は全て平成23年度末までに新体系へ移行し、どのサービスで運営していくのか決定しなければなりません。「杉の郷」では平成20年4月より、「えぼし寮」は平成21年4月に、「支援センター 虹」は平成22年4月に新体系へ移行するため計画です。この法律、昨年10月の完全施行以降、利用者側からは勿論の事、施設側からも介護給付費等が減額となり、大幅な減収となるため見直しを求める声が高まり、主な施策として利用者の方へは更なる負担軽減策が、事業者へは激変緩和措置が実施されることになりましたが、平成20年度までの特別対策事業であり、介護給付費等の問題が解消されたわけではございません。

ますます厳しくなる経営の中で美熊野福祉会では、利用者の方々の幸せを願い、より一層のサービスの向上に日々努力いたしております。

後援会では社会福祉法人美熊野福祉会の事業を応援するため、引き続き資金づくりに取り組んでまいりたいと存じます。みなさま方のより一層のご支援をお願い申し上げます。

ボランティア活動を終えて

私は、大学の授業の一環として一週間のボランティア活動をさせていただきました。

この春、入学したばかりでまだ深く福祉の勉強もしていない状態でしたので、どういったことをしたらいいのか、どう接したらいいのか分からないことばかりでした。

利用者さんと一緒にいた時間は今まで経験したことのないことばかりで、とても勉強になりました。

最初は初めて会う私には利用者さんも話しかけてくれたりはしないだろうなあと考えていましたが、担当した利用者さんだけでなく、他の利用者の皆様までが明るく親しげに話しかけてきてくださった事がとても嬉しく、頑張ろうという気持ちにさせてくれました。また食事の際には、利用者さんがのどを詰まらせないように食事を口に運ぶタイミングや食べるスピードがどれくらいなのかという点に気がつかれました。

最終日には盆踊りに参加させていただき、施設内で過ごした時とはまた違う利用者さんの一面を見ることができ、本当に一緒に楽しむことが出来ました。

どの職員さんも利用者さんのことを優先的に考え、利用者さん一人ひとりの個性・特徴を尊重し、明るい態度で接しているのを見て感銘を受け自分もそのように接していかなければならないと感じました。

今後も職員さんの姿をお手本としこれからのボランティア活動に生かしていきたいと思えます。

(天谷 泰久)

ケアホームトピックス



熊野市鬼ヶ城にて

ほっとホーム(高田)、ホームさんさる(熊野川町)の二つのケアホームでは、月に一度合同のレクリエーションを行っています。熊野地方のすばらしい自然を満喫し、天然温泉にも浸かって、リラックスしております。

(支援員 菊谷)

美熊野福祉会後援会 平成18年度 会計報告

		単位 (円)	
収入合計	1,740,146	支出合計	1,739,098
会費	1,739,000	振込手数料	26,010
利息	38	印刷代等	8,088
前年度繰越金	1,108	美熊野福祉会へ寄付	1,705,000
	差引残高	1,048	(次年度へ繰越)

美熊野福祉会後援会にご協力ください

年会費一口 1,000円 何口でも結構です
郵便振替をご利用の方は下記口座までお願いします
口座番号 00920-1-309486
加入者名 美熊野福祉会後援会
振込用紙は各施設にございます